

# 経口酸分泌抑制剤（PPI・P-CAB） フォーミュラリ ver.1.0

2024年12月作成

白十字病院

薬剤部・消化管内科・薬事委員会

		薬剤名	薬価	備考
推奨薬	①	<b>ランソプラゾールOD錠15mg</b> （先発：タケプロン） ※持続する下痢症状を認める患者 では他剤への変更を検討する。	12.4円/錠	・薬剤性大腸炎（collagenous colitis等を含む）の報告が最も多い。 ・CYP2C19又はCYP3A4で代謝される。薬物相互作用に十分注意すること。
			簡易懸濁○ 粉砕×	
	②	<b>ラベプラゾールNa塩錠10mg</b> （先発：パリエット）	26.9円/錠	・CYP2C19の遺伝子多型の影響も小さく、 <u>薬物相互作用も比較的少ない。</u>
			簡易懸濁× 粉砕×	
	③	<b>エソメプラゾールカプセル20mg</b> （先発：ネキシウム）	41.8円/cp	
			簡易懸濁○ （脱カプセル）	
オプション	<b>タケキャブ錠10mg、20mg</b>	10mg：96.8円/錠 20mg：144.8円/錠	・消化性潰瘍診断ガイドライン2020でヘリコバクター・ピロリの一時除菌治療では、除菌率の高さから使用が推奨されている。	
		簡易懸濁○ 粉砕○		

◎ オメプラゾール：適応が推奨薬よりも狭く、相互作用が多い。